

評価種別 継続箇所評価

事業コード(H22-建-継-5)

適用基準名 道路改築事業(地域間交流・連携促進)

箇所名 (北秋田市 滝ノ沢)

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要
必要性	道路の現状の問題				
	・車道幅員 < 5.5 m	3箇所以上	8	5	2次改築事業については該当しない。
	・最小半径 < 100 m	2箇所	5		
	・最急勾配 > 5 %	1箇所	3		
	・冬期堆雪巾なし	0箇所	0		
	道路環境上の欠陥該当項目	5件該当	7		
	・現道の混雑度 1.0	4件該当	6	4	2次改築は配点15点 2次改築は配点12点 2次改築は配点10点 2次改築は配点8点 2次改築は配点4点
	・現道の旅行速度 30km/h	3件該当	5		
	・現道の事故率 50件	2件該当	4		
	・通学路指定で歩道なし	1件該当	2		
・重大交通事故が発生	該当項目なし	0			
計			15	9	
緊急性	道路をとりまく環境等				
	関連事業の有無				
	・県の主要プロジェクト	あり	5	5	
	・地域振興プロジェクト	なし	0		
	・ほ場整備等の他事業	なし	0	5	
	市町村合併支援道路	位置づけあり	5		
	位置づけなし	0			
特有の課題の有無	あり	5	5		
老朽橋、災害危険箇所、冬期通行不能区間等	なし	0			
計			15	15	
有効性	道路の位置づけ				
	緊急輸送路				
	第1次輸送路	あり	10	8	
	第2次輸送路	あり	8		
	第3次輸送路	あり	6		
	指定なし	なし	0		
県内90分交通体系、全国1日交通圏等に	あり	10	10		
	なし	0			
社会変化による事業の必要性	必要性が高い	10	10		
	低下傾向	6			
	必要性が低い	3			
計			30	28	
効率性	事業の投資効果等				
	費用便益比(B/C)				
	1.0以上	5	5		
	1.0未満	0			
	計画交通量			5	
	5,000台/日以上	5			
1,000台/日以上5,000台日/未満	3				
コスト縮減			5		
あり	5				
	なし	0			
事業中止による影響			5	etc 大規模バイパス etc 部分的ミニバイパス etc 現道拡幅	
既投資額の損失大	5				
既投資額の部分的損失	4				
既投資額の損失が少ない	3	20	20		
熟度	事業の進捗進捗状況				
	事業の進捗(事業費)				
	8割以上完了	10	5		
	5割以上完了	8			
	1割以上完了	5			
	1割未満	2			
用地買収の進捗(面積)			10		
8割以上完了	10				
5割以上完了	8				
1割以上完了	5				
1割未満	2				
未着手	0	20	15		
計			20	15	
合計			100	87	

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
	優先度が高い	80点以上		
	優先度が低い	60点以上 ~ 80点未満		
	優先度が低い	60点未満		

評価種別 継続箇所評価

事業コード(H17-建-継-3)

適用基準名 道路改築事業(地域間交流・連携促進)

箇所名 (北秋田市滝ノ沢)

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要	
必要性	道路の現状の問題					
	<ul style="list-style-type: none"> ・車道幅員 < 5.5 m ・最小半径 < 100 m ・最急勾配 > 5 % ・冬期堆雪巾なし 	3箇所以上	8	8	2次改築事業については該当しない。	
		2箇所	6			
		1箇所	4			
		0箇所	0			
	道路環境上の欠陥該当項目	<ul style="list-style-type: none"> ・現道の混雑度 1.0 ・現道の旅行速度 30km/h ・現道の事故率 50件 ・通学路指定で歩道なし ・重大交通事故が発生 	5件該当	7	5	2次改築は配点15点 2次改築は配点12点 2次改築は配点10点 2次改築は配点8点 2次改築は配点4点
			4件該当	6		
			3件該当	5		
			2件該当	4		
			1件該当	2		
該当項目なし			0			
計		15	13			
緊急性	道路をとりまく環境等					
	関連事業の有無					
	<ul style="list-style-type: none"> ・県の主要プロジェクト ・地域振興プロジェクト ・ほ場整備等の他事業 	あり	5	5		
		なし	0			
		市町村合併支援道路	位置づけあり			5
	位置づけなし	0				
特有の課題の有無	あり	5	5			
老朽橋、災害危険箇所、冬期通行不能区間等	なし	0				
計		15	15			
有効性	道路の位置づけ					
	緊急輸送路	第1次輸送路	10	8		
		第2次輸送路	8			
		第3次輸送路	6			
		指定なし	0			
	県内90分交通体系、全国1日交通圏等	あり	10	10		
		なし	0			
社会変化による事業の必要性	必要性が高い	10	10			
	低下傾向	6				
	必要性が低い	3				
計		30	28			
効率性	事業の投資効果等					
	費用便益比(B/C)	1.5以上	5	5		
		1.0以上~1.5未満	3			
		1.0未満	0			
	計画交通量	5,000台/日以上	5	5		
		1,000台/日以上~5,000台日/未満	3			
		1,000台/日未満	0			
	コスト縮減	あり	5	5		
なし		0				
事業中止による影響	既投資額の損失大	5	5	e t c 大規模バイパス e t c 部分的ミニバイパ e t c 現道拡幅		
	既投資額の部分的損失	4				
	既投資額の損失が少ない	3				
計		20	20			
熟度	事業の進捗進捗状況					
	事業の進捗(事業費)	8割以上完了	10	2		
		5割以上完了	8			
		1割以上完了	5			
		1割未満	2			
	用地買収の進捗(面積)	8割以上完了	10	5		
		5割以上完了	8			
		1割以上完了	5			
1割未満		2				
未着手	0					
計		20	7			
合計			100	83		

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
	優先度がかなり高い	80点以上		
	優先度が高い	60点以上~80点未満		
	優先度が低い	60点未満		